

キャラクター名
アリシア・C・ピアーサー

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	UGN支部長
オプション	パロール	年齢	537	性別	女性
覚醒	無知	衝動	破壊	初期侵食率	36%
出自	半身	経験	同行者	邂逅	親友

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	1	0	0			1	行動値	15
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	15
精神	3	1	0	5		9	戦闘移動	20
社会	1	0	0			1	全力移動	40

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉	1	
回避			知覚	1		調達	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	4
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
概念礼装	0	5	0	0	イニシアチブに使用でHP5D点回復。1シナリオ1回。

所持品	
コネ:情報収集チーム	
携帯電話 (AWF)	
コネ:パトリシア・S・ピアーサー	
進化の書	
概念礼装	
メモリー:パトリシア・S・ピアーサー	
デモンズシード:ブラッドバーン	

合計装甲: 5 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
ロイス 古代種エンジニアレネゲイド	P	N		
真理の撃つクオン・フォン・ホーハイム	P	信頼	N	嫉妬
"総理大臣" 雪山鳩夫	P	信頼	N	悔悟
宿敵 "マスターニルシャーキ"	P	感服	N	敵愾心
	P		N	
	P		N	
	P		N	

最大財産P: 2 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定+Lv個,侵蝕率基本値+5							
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	【精神】の達成値+[Lv×2]							
リプレッション	2	1d10	オート	至近	単体	自動	Dロイス	
効果:	:対象の侵蝕率を[Lv×5]%以下の任意の点数減少する。その後、減少させた侵蝕率と同じだけ、自身の侵蝕率が上昇する。効果に同意する対象にしか使用できない。1シナリオ1回。							
フラットシフト	1	0	メジャー	-	-	効果参照	Dロイス	
効果:	侵蝕率上昇を0に,1シナリオ1回							
クレンジング	1	2	マイナー	至近	自身	自動	Dロイス	
効果:	任意のエフェクトの効果解除。バッドステータス回復不可。1シーン1回。							
リセット	1	3	オート	至近	自身	自動	Dロイス	
効果:	重圧を受けていても使用可。バッドステータスをすべて回復。1シーン1回。							
コンセントレイト:ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-Lv(下限値7)							
紅の刃	1	1	メジャー	視界	-	<RC>	-	
効果:	攻撃力+[Lv+1]							
ブラッドバーン	4	5(4)	メジャー	-	-	シンドローム	80↑	
効果:	攻撃力+[Lv×4],HP5点消費							
亡者の爪牙	5	4	メジャー	-	単体	<RC>	120↑・破壊	
効果:	暴走付与。攻撃力+[Lv×4],装甲無視,1シナリオ3回。							
血の宴	2	3	メジャー	-	範囲(選択)	シンドローム	-	
効果:	対象を範囲(選択)に変更。1シナリオLv回。							
黒の鉄槌	5	1	メジャー	視界	-	<RC>	-	
効果:	攻撃力+[Lv×2+2],同エンゲージ攻撃不可							
斥力跳躍	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	飛行状態,移動距離+[Lv×5]m							

永劫の時を生きる吸血鬼のレネゲイドビーイング。15世紀末、かの有名な「串刺し公」が没してからしばらく経ち吸血鬼のの伝承が人々に伝わり始めた頃、ルーマニアのブラン城にて2人の少女が倒れているのをイギリス人男性の旅人に発見される。2人はアリシア (Alicia)、パトリシア (Patricia) と名付けられ、育てられていた。しかし、生来よりオーヴァードとしてのちからを使えた彼女らは周囲の人間に忌避され、魔女裁判によって火炙りの刑に処される。彼女らはオーヴァードとしての能力を使い、そこから逃れることには成功した。しかし、その出来事は彼女らに多くの禍根を残すことになる。精神の強さに優れていたアリシアは何の力もない人々から忌避されるのは仕方のないことだと割りきっていたし、何より自分たちを助けてくれたイギリス人男性の優しさに触れて人間の優しさを信じていたため、人々を恨むようなことはなかった。しかし、アリシアに比べて精神の強さに欠けていたパトリシアは、なぜ自分たちがこんな目にあうのか理解できず、人間への憎しみの感情を募らせ、復讐を胸に刻む。

その後、しばらく2人は共に旅をしていたものの、旅をする先々で人間を襲おうとするパトリシアとそれから人々を守るうとするアリシアでは反りが合わず、ある時考え方の違いから死闘を繰り広げることになる。しかし、アリシアが精神的に優れている分、パトリシアは肉体的に優れており、アリシアではかなわなかった。止めこそ刺されなかったものの瀕死の重傷を負い、パトリシアには逃げられ、決別することになる。

傷が回復してからは、パトリシアを止めるため世界中を旅していた。ヨーロッパに始まり、アジア、アメリカ、月、惑星アトリーム、ルルイエ……様々な場所を旅してきた。そうして数百年が経ち、未だにパトリシアを見つけれぬまま、ある時、若かりし日の"リヴァリアサン"霧谷雄吾と出会う。人間としては破格の強さを持っていた彼を見て「こやつを借りればパトリシアを止めることも可能かもしれない」と考えたアリシアは霧谷と接触。負けたほうがお互いの言うことを何でも1つ聞くという条件のもと決闘を申し込む。結果、アリシアは人生2度目の敗北を味わい、霧谷に従属することになった。それ以来、UGNの霧谷直属の部下として行動を共にしていた。そうやって幾多の敵を叩き伏せ、数々の戦場を潜り抜けるうち親友となった。その後、霧谷がUGN日本支部長に就任するのと同じタイミングでUGN支倉支部長となり、以降支部長として活躍をしている。

パトリシアに関しては、UGNという組織を利用して創作を続けているものの、未だ再会することはできていない。どこかで人間に対する復讐を企てているのではないかと内心穏やかではない。

性格としては、肝がたく気さくな良い支部長といった感じである。長く生きただけ基本的には退屈しており、部下をいじって遊ぶこともしばしば。仕事に関して

